



メルマガジン

全部協プライムニュース

<https://www.zenbukyo.or.jp/>

全日本自動車部品卸商協同組合

2024年9月号

このメールは、組合員、賛助会員、及び配信希望登録を頂いた、組合員企業の社員、関係機関・団体・企業の皆さまにお送りしております。

※このメルマガは目次に記載された順に記事が掲載されております。記事本文につきましては下方にスクロールしてお読みください。

CONTENTS

1. 全部協活動報告

- 1) 「第43回経営組織委員会」を開催

2. 自動車業界のニュース

- 1) 10月からOBD検査スタート
- 2) 一般社団法人全国自動車用品工業会を設立
- 3) 総整備売上高DIが2年ぶりに悪化
- 4) 9月、10月は「自動車点検整備推進運動」強化月間です

3. 統計情報

自動車販売統計

整備工場統計

4. 事務局からのお知らせ

- 1) 地方理事会を仙台で開催します
- 2) 創立10周年記念動画を全部協ホームページから閲覧できます
- 3) 日本フィルターエレメント工業会とエアフィルター販売促進で協力しています
- 4) Web互換品番検索システム Google Chrome版リリースのご案内

5. 全部協会議・活動日程

6. メルマガ配信アドレス登録のお願い

7. 付録

- 1) 「Zen-bukyo Toolメール」利用のQ&A

- 2) メルマガ添付版：デッドストック部品運用ガイドライン
 - 3) リパーツダイレクトの広告
 - 4) その他の広告リンク
- ・ショーワグローブ株式会社

1. 全部協活動報告

※各委員会・会議の詳細は、全部協ホームページの組合員ルームに掲載される議事録をご確認ください。

1) 「第43回経営組織委員会」を開催

全部協は9月19日、「第43回経営組織委員会」を開催しました。委員会では10月に仙台で開催する地方理事会の開催概要や令和6年度「基礎統計・取引実態調査」のアンケート内容、全部協の地区ブロック割の見直し等について協議しました。

2. 自動車業界のニュース

1) OBD検査10月1日からスタート

2024年10月1日から車検の検査項目に「電子装置の検査（OBD検査）」が追加されます。近年、急速に普及している自動ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置といった先進安全技術の機能維持を図り、故障による不動作・誤作動を防止します。OBD検査が義務付けられるのは令和3年10月（輸入車は令和4年10月）以降の新型車で、運転支援装置（自動車ブレーキ等）、自動運行装置、排出ガス抑制装置が対象となります。

OBD検査に関するポスターやチラシは下記の「OBD検査ポータルサイト」からダウンロードできます。

◎ [「OBD検査について」](#)（国土交通省）

◎ [「OBD検査ポータルサイト」](#)（独立行政法人自動車技術総合機構）

車検時の新たな検査項目として「OBD検査」が追加されました。

OBD検査とは、自動運転技術などに用いられる電子制御装置が適切に機能しているかを確認する検査です。国の定める自動車検査（車検）の検査項目として、令和6年10月以降（輸入車は令和7年10月以降）に新たに追加されました。

○ OBD検査の対象となる車は車検証の備考欄に、「OBD検査対象」と記載があります。

令和3年10月（輸入車は令和4年10月）以降のニューモデルからが対象、それ以外は対象外

記載があっても以下の場合は検査不要です

- 車検の日が令和6年9月30日以前（輸入車は令和7年9月30日以前）
- 車検の日が型式指定年月日から2年を経過していない
- 車検の日が初度登録年月または初度検査年月の前月の末日から起算して10ヶ月を経過していない。

● どんな装置を検査するの？

- 制動装置 (ABS, ESC, EVSC, BAS, AEBs)
- かじ取装置 (高度運転者支援ステアリングシステム)
- 自動運行装置
- 車両接近通報装置 (AVAS)
- 排出ガス発生防止装置

国土交通省 独立行政法人自動車技術総合機構 軽自動車検査協会

2) 一般社団法人全国自動車用品工業会を設立

自動車用品メーカーの団体である全国自動車用品工業会は、8月1日に「一般社団法人全国自動車用品工業会」を設立しました。今後、任意団体の全国自動車用品工業会は9月末を目途に

3. 統計情報

国土交通省

[認証・指定工場数及び新規・廃止状況（速報）](#)

[優良認定工場数（速報）](#)

（一社）日本自動車販売協会連合会

[ブランド別新車販売台数確報 2024年8月](#)

（一社）全国軽自動車協会連合会

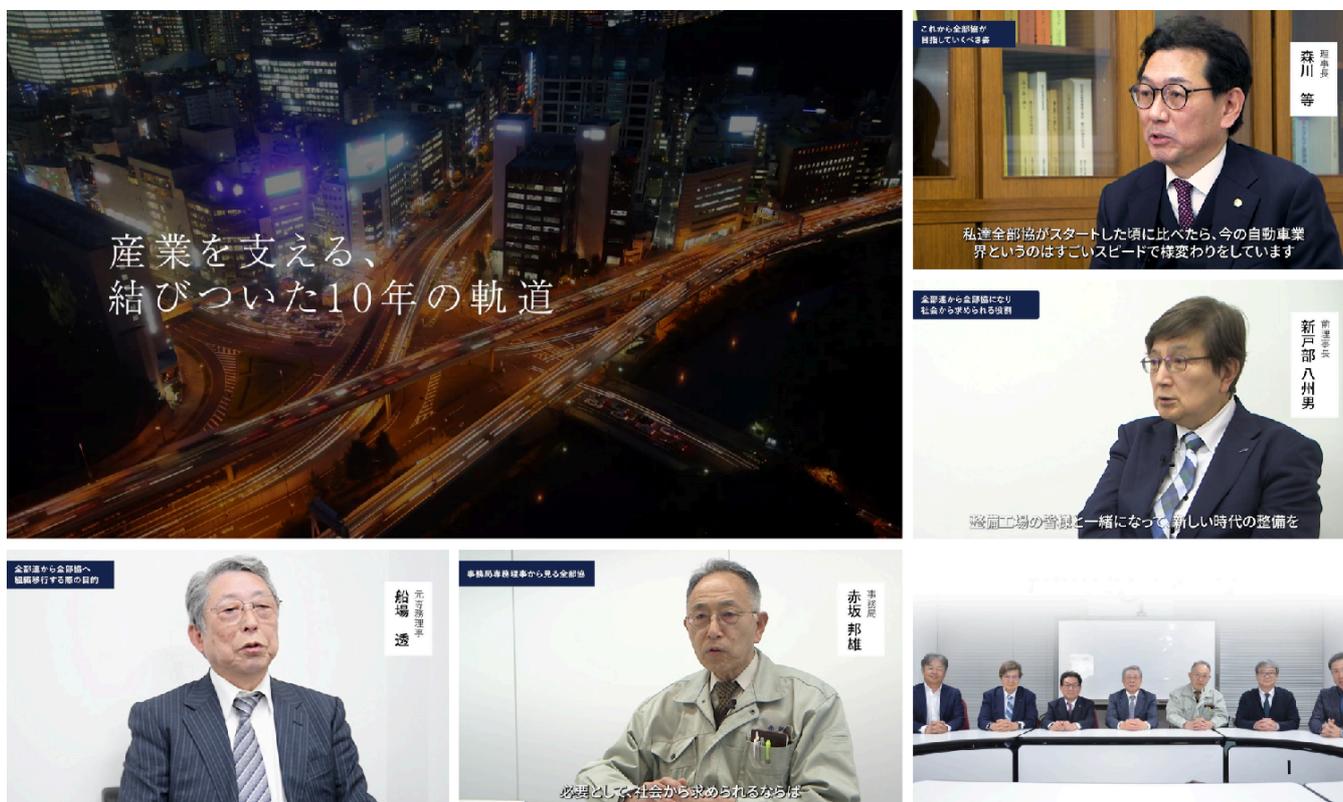
[2024年8月軽四輪車新車販売台数確報](#)

4. 事務局からのお知らせ

1) 地方理事会を仙台で開催します

全部協は10月23日に宮城県仙台市の仙台国際ホテルで地方理事会を開催します。理事会では通常の議事のほか森川理事長、新井副理事長らが登壇するシンポジウムも予定されています。また併催企画として賛助会員14社が出展する商品・システム展示会、参加者による情報交換交流会なども実施予定です。

2) 創立10周年記念動画を全部協ホームページから閲覧できます



全部協では創立10周年記念事業として記念動画を制作いたしました。記念動画は全部協ホームページで閲覧できます。またYouTubeの「全部協チャンネル」からはショートバージョンの動画も閲覧できますので、ぜひご覧ください。

[◎全部協創立10周年記念動画（ロングバージョン）](#)

[◎全部協創立10周年記念動画（ショートバージョン）](#)

3) 日本フィルターエレメント工業会とエアフィルター販売促進で協力しています

全部協は、日本フィルターエレメント工業会が展開しているエアフィルターの販売促進活動に協力しています。

日本フィルターエレメント工業会では、エアフィルターの素材が不織布中心となっていることによりエアブロー清掃の効果が限定的であること、エアフィルターの汚れがエンジンや燃費に及ぼす悪影響等を広く周知し、適正な交換を呼びかける取り組みを進めています。全部協でも、定期交換の重要性や適正な交換目安について組合員や得意先に広く周知・啓蒙し、潜在需要を掘り起こすことでエアフィルターの販売拡大につなげられるとして、同工業会や卸商社と連携し販促活動を進めていきます。

[◎エアフィルター交換促進チラシ（日本フィルターエレメント工業会製作）](#)

エアフィルターは、**適正に交換しましょう！**



エアフィルターには「**性能期限**」があります

エアフィルターの交換時期は、車の利用環境や利用頻度によって大きく異なりますが、走行を続ければ確実に汚れるので定期的な点検と交換が必要です。

交換の目安は**4～5万km**毎
(シビアコンディションの場合は2～2.5万km毎)

※詳しくは整備手帳をご確認ください

⚠ **エアブローの清掃では、ろ材にこびりついた汚れは吹き飛ばせない
ので交換しましょう！**

交換時期をむかえたエアフィルターは**新品に交換**しましょう！

 日本フィルターエレメント工業会
協力  全日本自動車部品卸商協同組合

4) Web互換品番検索システム Google Chrome版リリースのご案内

全部協はWeb互換品番検索システムのGoogle Chrome版をリリースいたしました。ご利用の組合員は、下記URLから利用手順をご確認いただきGoogle Chrome版をインストールしてください。互換品番検索システムご利用のすべての端末（PC）で同様の操作が必要です。複数の拠点でご利用の場合は下記の利用手順書を各拠点で共有いただけますようお願いいたします。

[◎Google Chrome版インストール前にお読みください](#)

[◎Google Chrome版互換品番検索システム手順書（1）](#)

[◎Google Chrome版互換品番検索システム手順書（2）](#)

なお、ご不明の点等がありましたら下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】（株）アベックス

電話：097-552-6500

5. 全部協会議日程

全部協会議・活動日程につきましては、下記のリンクをご覧ください。

6. メルマガ配信アドレス登録のお願い

このメルマガは、組合員、賛助会員の配信希望登録をいただいた組合員企業の社員、関係機関・団体・企業の皆様にお送りしております。

配信をご要望の場合は、全部協ホームページからメルマガの配信登録をお願いいたします。

組合員と賛助会員以外の方は、事務局にて確認のうえ、配信の取り計らいをさせていただきます。

7. 付録

- 1) [「ZEN-bukyoTool モール」利用のQ&A](#)
- 2) [デッドストック品掲載ガイドライン](#)
- 3) [「リパーツダイレクト」広告【PDF】](#)
- 4) その他の広告リンク

[ショーワグローブ株式会社](#)

本メールマガジンへのご意見、ご感想、お問い合わせ

全日本自動車部品卸商協同組合事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-4-2 商工会館ビル6階

Copyright (C) 全部協事務局

[お問い合わせ](#) [配信停止](#)